

アメリカのM.L^{注1}を活用した教育から何を学ぶか
～イーストマン音楽学校のグループピアノレッスンを通して～

目的：イーストマン音楽学校（ロチェスター大学音楽学部）は、アメリカの音楽大学の中において包括的音楽教育（Comprehensive music education）の中心的な存在の学校であり、M.L.を活用した教育についても集合ピアノレッスンという名のもとでユニークな教育を行っています。イーストマンのM.L.教育については、今まで本学会でも研究発表やパネルディスカッションで紹介されてきました。今回、マユミ・マツツェン先生の来日を機に国際的な視野のもとでM.L.教育を考えることを目的にワークショップを開催します。



主催：日本電子キーボード音楽学会 M.L.研究部会

協力：昭和音楽大学（会場提供）

とき：2011年6月18日（土）15：00～17：00

ところ：昭和音楽大学南校舎 312号室（M.L.教室。1階からエレベーターで3階へ）
川崎市麻生区上麻生 1-11-1
小田急線新百合ヶ丘（新宿から快速急行で22分）南口下車徒歩4分

講師：マユミ・マツツェン（イーストマン音楽学校博士課程ピアノ演奏修了、元イーストマン音楽学校グループピアノ講師） *当日は日本語

参加者：日本電子キーボード音楽学会（会員、学生会員、賛助会員）

内容：司会・進行・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・小倉隆一郎
あいさつ（学会国際化の意義）・・・・・・・・・・・・・・・・柳田 孝義
① イーストマン音楽学校のグループピアノレッスンの概要・・・・・・M. マツツェン
指導体制、受講生、設備について
② 指導内容について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・M. マツツェン
教材と指導法について *導入部、1年目と2年目のサンプルレッスン
③ Q & A・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・小倉隆一郎
まとめ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・柳田 孝義

資 料：サンプルレッスン教材およびイーストマン関係の学会発表資料を当日配布

申 込：M.L.研究部会ogura@koshigaya.bunkyo.ac.jp; (小倉)まで、氏名、所属、電話、
メール・アドレスを明記して送信するか、044 - 953 - 1311 (学会事務局) まで
ファックスでお申し込みください。

問合せ：ご不明な点はogura@koshigaya.bunkyo.ac.jp; (小倉)、または 044 - 953 - 1311 (学
会事務局ファックス) までお問い合わせください。

*注 - 1：Music Laboratory の略で、電子ピアノなどの親機と複数台の子機を結んだグル
ープレッスン用の設備を指す。